

ズワイガニ類に対する トロール網の採集効率の推定方法

漁業生産工学部
(協力: 東北区水産研究所)

研究の背景・目的

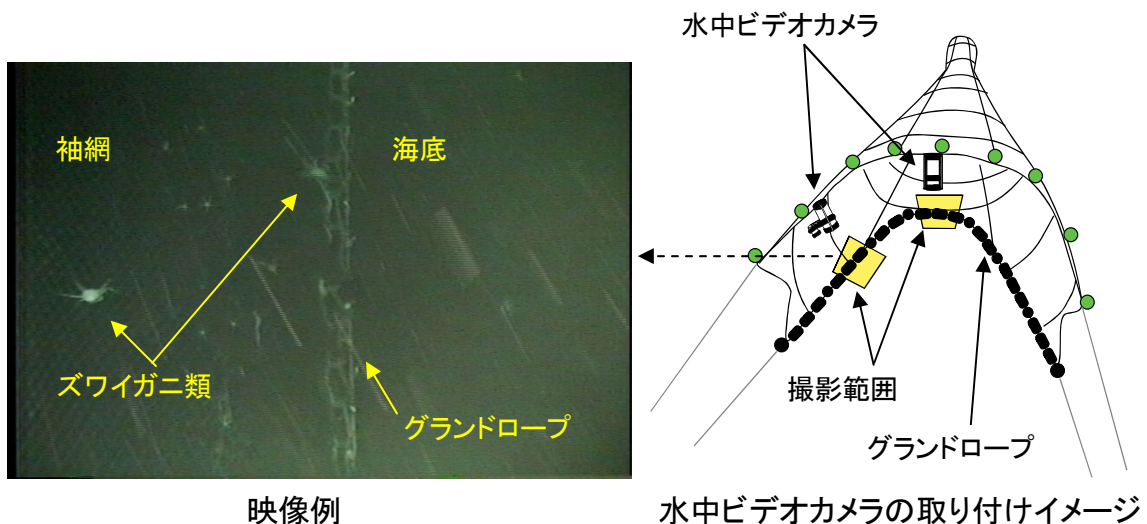
1. トロール網を用いたズワイガニ類の資源量推定の精度向上のためには、資源調査用漁具の採集効率の推定が必要である。
2. トロール網に取り付けた水中ビデオカメラの映像から、採集効率を推定する。

研究成果

1. グランドロープの場所により入網率が異なる。
2. 映像で入網が確認された個体数とトロール網で採集された個体数には強い正の相関がある。
3. グランドロープの複数の場所における入網率を求めることで、トロール網の採集効率を推定できる。

波及効果

1. ズワイガニ類の資源量推定の精度が向上し、資源管理に役立つ。



※採集効率＝採集された生物の個体数÷トロール網が通過した範囲にいる生物の個体数
 ※入網率＝グランドロープを乗り越えたズワイガニ類の個体数÷全観察個体数

(漁法研究室・藤田 薫)